

広島県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（令和2年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	大竹市	26,150,897	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエー テル(C:12-15及びその混合物) 12,240,000	EPN 6,600,000	アクロレイン 3,344,000
2	安芸高田 市	3,894,733	EPN 3,570,600	マンガン及びその化合物 140,660	ポリ塩化ビフェニル類(PCB) 114,000
3	三次市	3,085,896	EPN 2,719,200	ポリ塩化ビフェニル類(PCB) 304,000	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く。) 25,600
4	福山市	1,746,638	マンガン及びその化合物 1,560,000	亜鉛の水溶性化合物 144,649	ふっ化水素及びその水溶性塩 25,348
5	呉市	995,655	ポリ(オキシエチレン)=ドデシルエー テル硫酸エステルナトリウム 512,000	2,2-ジブロモ-2-シアノアセトアミド 415,000	亜鉛の水溶性化合物 29,205
6	三原市	760,902	EPN 475,200	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエー テル(C:12-15及びその混合物) 272,000	亜鉛の水溶性化合物 6,072
7	竹原市	657,578	マンガン及びその化合物 416,312	EPN 125,400	セレン及びその化合物 57,441
8	広島市南 区	193,101	亜鉛の水溶性化合物 88,770	マンガン及びその化合物 75,400	ニッケル化合物 16,560